

事務事業名	◀H23新規▶南湖第一保育所・南湖第二保育所統合建設事業		所属部局	保健福祉部		単位番号	2011- 5347																											
	□ 実施計画事業		所属課室	子育て支援課		課長名	伊東 仁																											
			所属担当	保育所担当		担当者名	志村 太																											
基本政策	基本計画体系	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目																								
政策	17	社会福祉の充実	01	一般	03	02	06	020	02																									
施策	28	児童福祉の充実	事業区分																															
事業期間			法令根拠																															
事業の内容…期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)																															
南湖第一保育所(S54 70人)・南湖第二保育所(S53 38人)を統合する事業。二つの中間地点にある南湖小学校周辺に土地を購入し、100人規模の保育施設を整備する。H16年度に施設の老朽化並びに入所児童数の減少に伴い統合することが建設検討委員会の答申がでていますが、年数が経過したので、H22より発足された保育所整備計画検討委員会にて再度検討し答申を出す予定である。現状の2保育所は、定員割れをしている。H23に説明会・建設用地の選定・平面測量、H24に設計・不動産鑑定・用地買収、H25に建設する計画			<table border="1"> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,257</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>役員費</td> <td>60</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>7,371</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>484,745</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>備償費</td> <td>9,426</td> <td>計</td> <td>502,859</td> </tr> </table>								項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	需用費	1,257			役員費	60			委託料	7,371			工事費	484,745			備償費	9,426	計	502,859
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																															
需用費	1,257																																	
役員費	60																																	
委託料	7,371																																	
工事費	484,745																																	
備償費	9,426	計	502,859																															

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績	統合保育所整備(h26. 5. 7開所)	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	26年度活動予定	事業完了のため予定なし			ア 検討会開催数	会
					イ 用地確保面積	m
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	南湖第一保育所・南湖第二保育所に通う児童		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 保育所に通う子どもの数	人
					イ 南湖地区の子どもの数	人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	児童が良い環境で過ごすことができる。		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 建設された施設に関する苦情件数	件
					イ 建築後5年のうちに建設業者のミスに起因する事故件数	件
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	保護者が安心し子どもを保育所に預けられる。		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 安心して子どもを預けられると答えた保護者の割合	%

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
事業費	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円		90,000	476,400					
	その他	千円								
	一般財源	千円	483	5,790	26,459					
	事業費計(A)	千円	483	95,790	502,859	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	3	3	3					
	延べ業務時間	時間	1,500	1,500	2,000					
	人件費計(B)	千円	6,827	6,827	9,102	0	0	0	0	
	(A)+(B)	千円	7,310	102,617	511,961	0	0	0	0	
活動指標	ア	会		3.0						
	イ	m		3,901.0						
対象指標	ア	人								
	イ	人								
成果指標	ア	件								
	イ	件								
上位成果指標	ア	%								
	イ	%								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年度に保育所整備計画検討委員会により統合整備との答申がありその後、公共施設の統廃合を目的とした再配置計画により、保育所施設の配置について見直しが行われた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	合併対象保育所の入所人数の減少、建物の老朽化
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	周辺道路が狭く、駐車場も少ないので、児童の送迎時に危険がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	特になし
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	特になし

事務事業名	＜H23新規＞南湖第一保育所・南湖第二保育所統合建設事業	所属部	保健福祉部	所属課	子育て支援課
-------	------------------------------	-----	-------	-----	--------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 「児童福祉の充実」に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 施設の建築は、公共施設なので市が行う。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 25年度終了のため、見直し余地なし
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 25年度終了のため、向上余地なし
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 新耐震基準以前の保育所であり築30年以上が経過しており、大規模地震時において児童の安全が守れる保障がないため。 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 新耐震基準以前の保育所であり築30年以上経過しており、大規模地震時において児童の安全が守れる保障がないため。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業が終了したため、全額削減
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業が終了したため、全額削減
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 公共施設なので、受益者負担を取る必要なし

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	老朽化した保育所を廃止し、統合したことにより、安全、安心しての保育運営につながる。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					